

What's Cool

今泉 洋の



Yahoo!とMTVが共同で開始した音楽情報サービス

unFURled

URL <http://www.unFURled.com/>

Yahoo!とMTV(そういえばここは「Unplugged」でおなじみだが、2匹目のなんとかで「unFURled」なわけ?)という米国の若者向け情報サービス産業の代表格企業が共同で運営する音楽関連情報サイト。これだけでも話題性十分だが、内容のほうもさすがに充実。

Yahoo!同様に音楽関連

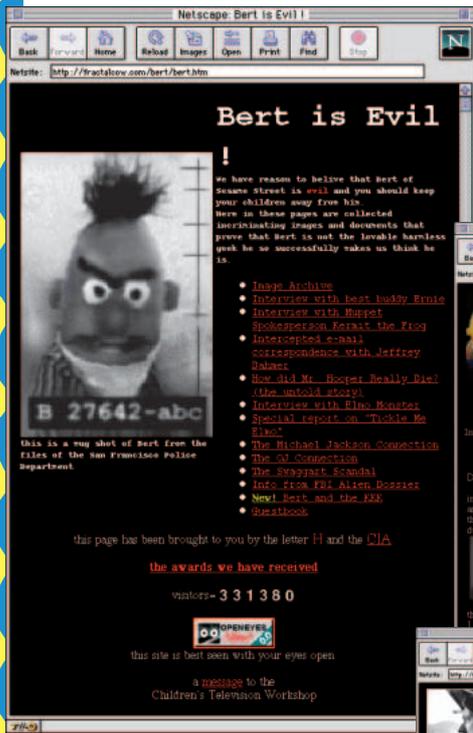
サイトをカテゴリーやキーワードで検索でき、アーティスト情報やライブ情報、ゴシップまで音楽にかかわるサイトを調べることができる。またイベントやMTVの最新TOP20チャートなどの最新情報が掲載されるとともに、「UPCOMING EVENT」にはインターネット上でコンサートを中継し

ているAudioNet.comやLiveConcerts.comなどのサイトの最新ライブスケジュールがまとめられており、その週に行われるライブ中継が一目瞭然。インターネットで音楽を楽しもうと思ったら、まずアクセスしてみたいスターティングポイントだ。

今回紹介したサイトガイドがリアルオーディオで聞ける!  
「What's Cool Radio」



URL <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/radio/>



## セサミストリートの暗黒面 パートの秘密 Bert is Evil!

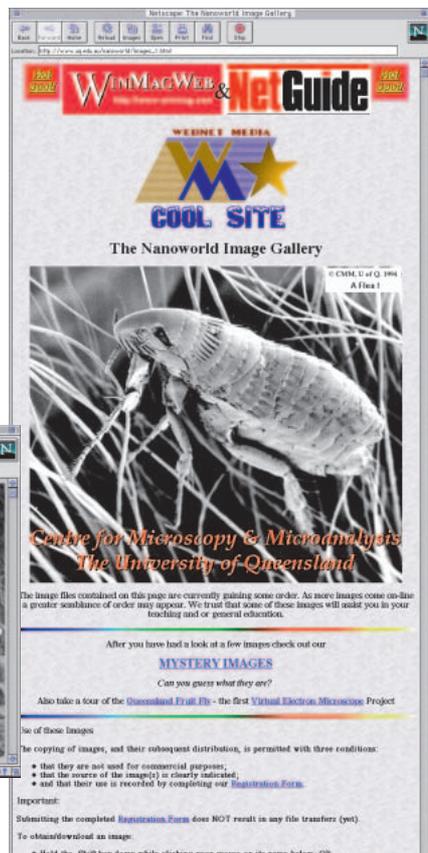
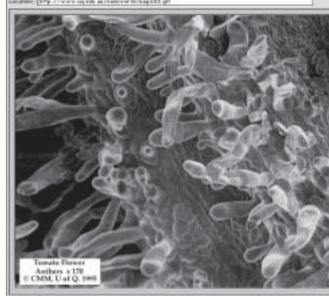
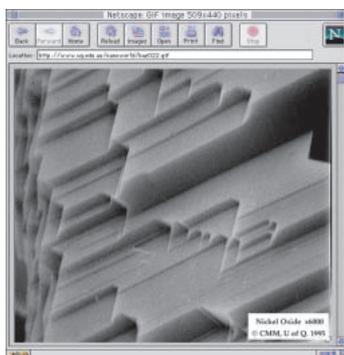
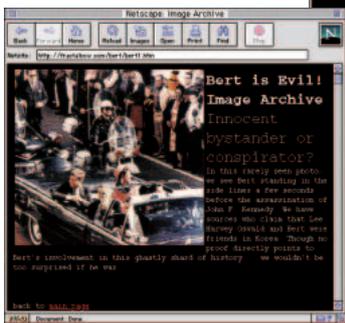
URL <http://fractal.cow.com/bert/bert.htm>



「Sesame Street」と言えば、多くの人気キャラクターが登場することでも知られる“お母さんも安心”のお子様用テレビ番組。日本でも放映され、根強い人気を持っていることは言うまでもない。番組の性格上、どのキャラクターもヒトの好きそうなものばかりだが、彼らの中でちょっとアブな感じがこのパート。そこで彼を徹底調査してみたら、意外な事実が山のように出てきた……というのがこのウェブである。

ケネディ大統領暗殺の直前に撮られた写真に写っているパート、女性キャラクターに

迫るパート、マリファナを吸っているパート、実はヒットラーの崇拜者だったパート、さらにマイケル・ジャクソンやO・J・シンプソン、KKKとのかかわりなどなど……彼が悪魔であるという証拠が多くの写真とともに掲載されている。というわけで、当然このウェブは「18禁」(?)。ちなみに、冒頭の警告ページ(<http://fractalcow.com/bert/>)で「Leave」を選択すると本家セサミストリートにジャンプすることができるので、健全さを取り戻したい人はこちらへもどうぞ。



オーストラリアはクィーンズランド大学が作り上げた電子顕微鏡写真のギャラリーである。デカデカと出てくる受賞アイコンや突然出てくるノミのでかい写真を見ると、まともなデザインセンスはないんじゃないかと心配させられるが、中身は不安を打ち消して余りある迫力。血液や細胞、髪の毛、昆虫、カーボンフィラメントや磁気テープなどの素材、微生物、軟体動物、寄生虫、植物の花粉などの大量の写真の山。もちろん説明を受けな

ければ、何が何だか分からないが、微細な世界の不思議なカタチを堪能することができる。正体不明の顕微鏡写真を当てる「これは何でしょう?」クイズでは、メールで応募を受け付けていて、正解者の名前がウェブで公表される一方、間違った解答リストも掲載されている。これを読んでいると、ヒトはイメージからいろんな想像を生むことがわかってくる。写真が大判なために時間はかかるが、つい顕微鏡が欲しくなるサイトである。

拡大するだけでこんなに面白い 顕微鏡がとらえた驚異の世界  
The Nanoworld Image Gallery

URL [http://www.uq.edu.au/nanoworld/images\\_1.html](http://www.uq.edu.au/nanoworld/images_1.html)

「thecorporation」という人を喰った名前のこのサイト、中にあるそれらしき体裁をした会社案内やニュース、従業員メモのジョークもさることながら、最もニヤリとさせられるのがこのページ。

日本ではそれほどポピュラーではないが、海外では内容に特徴のあるページに対して、検索サービスやインターネット関連の情報サービス、雑誌などの有名サイト、あるいはスキモノの作った無名のサイトがいろんな賞を与えている。自分でもウェブページを作っている人なら、いつかはこうしたサイトから評価され、自分のページに受賞アイコンを飾ってみたいと考えているに違いないし、そんな人に.....では

なく、「そんなもん、いらないよ〜だ」とシャに構えている人にぜひおすすめしたいのがここ。

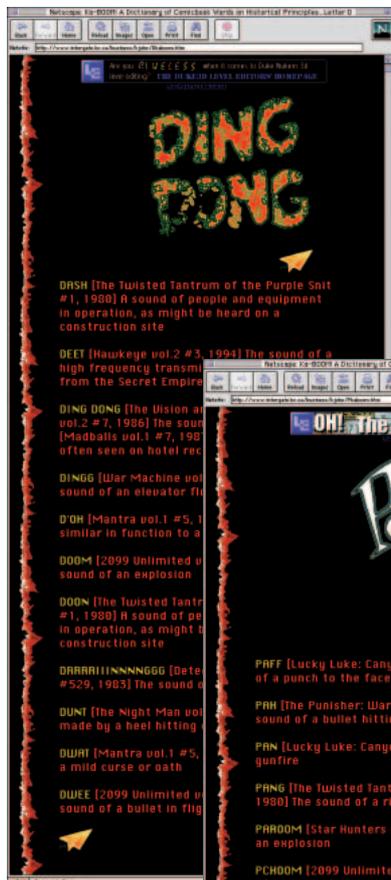
このページ、いろんな受賞アイコンを並べて、「うちの会社(?)はいちいちレビューしている暇がないから、好きな受賞アイコンを選んで勝手に使っていいよ」というものである。「99セント賞」や「違法移民によって作られた米国製」、「Top95%ウェブ」なんていうナンセンスなアイコンがいっぱいで、これを見ているだけでも楽しい。但し書に「利用条件としてこのURLを埋め込むこと」と書いてあって、最後までしっかりしてるところもお仲間感覚いっぱいだ。



## ご自由にお使い下さい シャレの効いた「受賞アイコン」

The Corporation: Icon Gallery

URL <http://www.thecorporation.com/icon/icon.html>

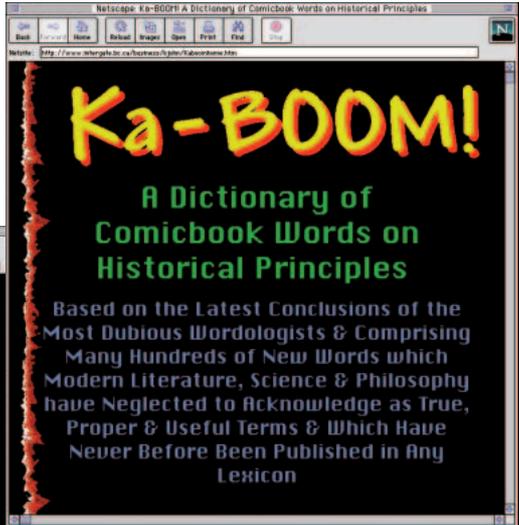
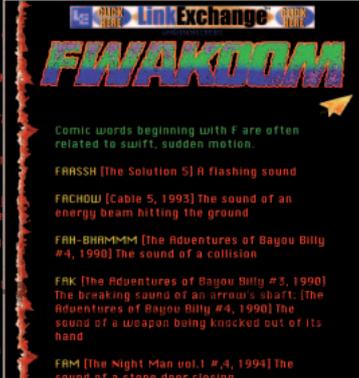


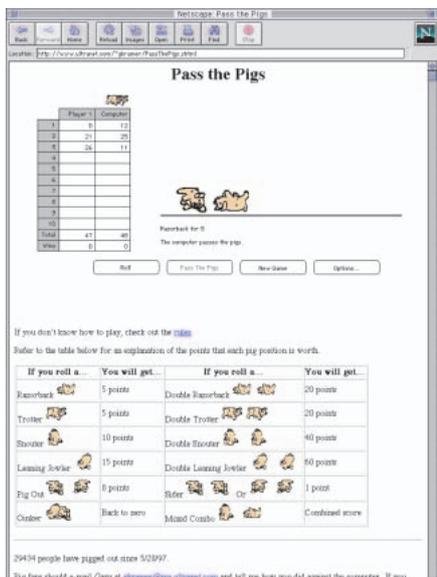
「Ka-Boom!」とは、無理やり日本語にすると「どっか〜ん」というところ。英語には日本語で多用される擬音語・擬態語にあたる言葉が非常に少ないという話を聞いたことがあるが、ことコミックになると世界共通ということなのだろうか？ このウェブはコミックブックで使われているこの手の擬音語・擬態語を集めた、いわばコミック表現辞典。

数多くの言葉をアルファベット順に並べただけにとどまらず、その言葉がいつごろ、どのコミックブックで使われたかといった語源までもを調査して解説してある。さらに、このサイト用にアメコミ風フォントのダウンロードサービスまで用意されているという徹底ぶりには脱帽だ。

## ポップ系ファン注目 アメコミの擬音語・擬態語を集大成

Ka-BOOM! A Dictionary of Comicbook Words on Historical Principles





## コンピュータと競う「豚ころがし」でちょいなごみ Pass the Pigs

URL <http://www.ultranet.com/~gkramer/PassThePigs.shtml>

JAVA アプレットを使ったサイコロゲーム……ならぬ「豚コロ」ゲームである。ルールは簡単。転がった豚のスタイルでポイントと次のロール（振り）の権利が与えられ、どちらかが100ポイントを先

に取ると勝ち、という具合。1人でコンピュータと、あるいは2人で交互に対戦することもでき、コンピュータのレベルも「Easy」「Average」「Expert」に調整できる。単純だが、欲が出てつい

い次のロールを振ってみたいくなり、その結果墓穴を掘ったりで、なかなか奥が深い。やってみると結構病みつきになる……かもしれない。

ハリウッド映画とウェブの関係はますます密接になってきている。最近では新作映画が公開されるたびに、映画のタイトルでドメインをとることも珍しくない。しかし、ハリウッド映画の情報は見たいけど、英語を長々と読まされたり、いちいちサイトを探すの

はカンベンだな～、とお嘆きのあなたにピットンコなのがこのサイト。

映画会社などのウェブでバラバラに公開されている映画のスチール写真や予告編ビデオ、プロダクションノート、メイキングビデオやサウンドファイルからインタラクティブ・

プレスキットまでをまとめて収録しており、それぞれのフォーマットあるいは映画のタイトルからファイルを探ることができる。インターネット上の面白いマルチメディアソース探検が趣味の人にも、ブックマークすることをおすすめしたい。



## ハリウッド映画のマルチメディアソース Hollywood Online - Multimedia

URL <http://www.hollywood.com/multimedia/index.html>



「フルイド (=流体)」というイメージからすると、これは「24時間ニュース流しっぱなし」サービス？

まずこのページにアクセスすると小さなウィンドウが別に開き、次から次へと情報が表示される。本体のウェブブラウザをしまっておいても、このウィンドウをデスクトップ

に置いておき、気になる見出しが表示された時にクリックすれば、すかさず元画面のブラウザにコンテンツ本体が表示される、という仕組みである。

しかし表示される見出しはPC & インターネット関係のニュースにとどまらず、ゲームやジョーク、トリビアといった具合にバラバラ。これはこ

れで楽しいが、真っ当な内容は……と考えていて気がついた。な～んだ、単に自分のこのウェブページ(zdnet.com)へのアクセスを上げるためのギミックなんじゃないの？ それにしてもブッシュ的な演出でアクセスを上げる、こんな手があったのかと、ちと感心。

## IE 4.0 にアップグレードしない人のためのニュースアラート？

Welcome to Fluid News!

URL <http://ads.zdnet.com/micro/fluid/>

## 海外に出かける前にチェックする 各国のインターネットカフェ事情 Internet Cafe Guide

URL <http://www.netcafeguide.com/index.htm>



「世界最大のコンピュータネットワーク」「インターネットが世界を結ぶ」……なんていうコピーが一般雑誌などに氾濫し始めてしばらくになる。しかし実際は、海外に出かける人にとって旅行先でインターネット接続するのはそれほど簡単ではない。

あらかじめローミングサービスをやっているプロバイダー、あるいは某世界的大企業のインターネット接続サービスに加入しておくか、国内のダイヤルアップ先に国際電話するしか手がないのである。そんな時、頼りになるのが世界各地のインターネットカフェ？

それはともかく、このウェブページは世界63か国、1000か所のインターネットカフェをカバーしたガイドページ。住所や電話番号、多くのカフェのURLやEメールアドレス、さらに料金などが記載されている。これでウェブメールを使えるように設定しておきさえすれば……？ いやいや、とりあえず旅の土産話か観光ルートの1つくらいに考えておいたほうが無難かもしれない。

これはともかく、このウェブページは世界63か国、1000か所のインターネットカフェをカバーしたガイドページ。住所や電話番号、多くのカフェのURLやEメールアドレス、さらに料金などが記載されている。これでウェブメールを使えるように設定しておきさえすれば……？ いやいや、とりあえず旅の土産話か観光ルートの1つくらいに考えておいたほうが無難かもしれない。

## 異邦人が世界各地のディスコで見つけた楽しみ

### Dancing City

URL <http://www.zoetek.com/entrance/dancingcity/>

もはや死語となった感のある「ディスコ」。もうパチンコ屋さん経営のキャバレーと変わらないという話も……。

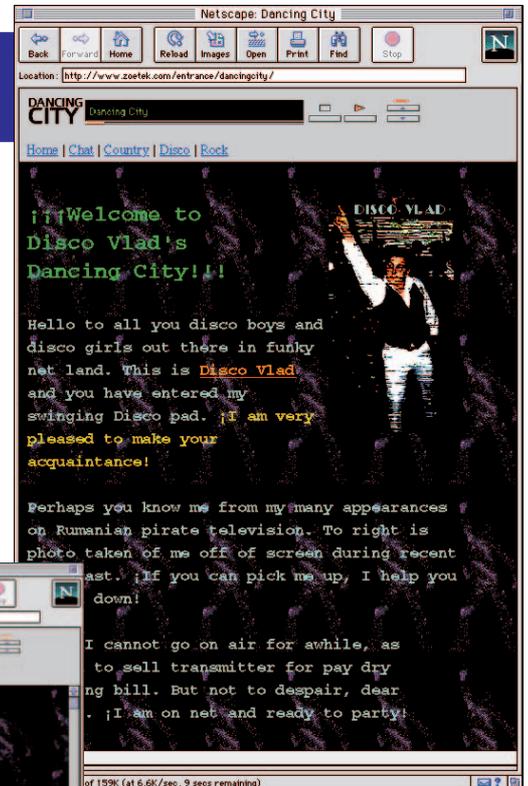
それはともかく仕事や観光で世界を回っていると、接待や付き合いでつい現地ディスコに出かけることもあるオヂさん族。そんな過去の栄光を追い求めているルーマニア海賊TVのパーソナリティ

（ポーズはトラボルタ風で決まりだ！）が作ったのがこのページ。

ホームページで自動的に流れてくるインド風のディスコミュージックをはじめとして、西インド諸島、オランダ、レバノン、スペインなどで聞けるユニークなディスコサウンドのサンプルを収録。さらにディスコだけに留まらず、ロッ

クやカントリーのユニークなクリップもカバーしているが、彼のテーストによれば、かの「Shonen Knife」も色物になっちゃうんですね。

英語もかなりレベル加減、ルーマニアのパッドチューニングな人がピックアップしたユニークなサウンド……ちょっと複雑な笑いを誘うページです。





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)